

1年間の感謝の気持ちを込めて忘年会

達生堂グループの忘年会が12月22日、結城市民情報センターで開かれ、ふだんお世話になっている方や職員など600人を超える人々が一堂に集まり、盛大に行われました。

スライドで病院や社会福祉法人の活動、日タイ高校生との相互交流、災害派遣医療チーム（DMAT）やIIFの外国人技能研修生の受け入れなど、1年間を振り返った後、多田正毅理事長が感謝の気持ちと参加者の健康を願って挨拶。会場には中村喜四郎代議士、藤田幸久参院議員、前場文夫結城市長、白井平八郎茨城県議、板橋一好栃木県議、須藤茂筑西市長、川田龍平参院議員などが駆け付けました。

引き続き、恒例の各部署対抗のかくし芸大会を開催。6チームに分かれて仕事の合間を縫って練習したかくし芸を熱演。会場には大きな笑いと拍手が響きました。審査の結果、各部署僅差で今年も「すばる」が優勝、城西病院看護部が準優勝を飾りました。恒例のビンゴ大会は、自転車やテレビ、ビデオなどの豪華商品がそろい、数字が発表されるたびに会場は大いに盛り上がっていました。最後は『昂（すばる）』を全員が輪になって合唱しました。

平成30年12月25日

